

戯曲って？ どんなことをするセミナーなの???

○戯曲とは、演劇やお芝居の脚本のことです。

大半を台詞のみで書かれた、ある種独特な文学です。

戯曲セミナーでは、その特徴やちょっとした作法を伝えつつ、実際に生きた会話を書いていきます。

○短編なので初心者も大歓迎！簡単な課題から始めます。

皆さんの作品は、受講生の間で読み合ったり、講師がアドバイスをします。

期間中に書いていただいた作品の中から数点を選び、セミナーの最後には「リーディング発表会」として

舞台化し、上演します。希望者には当日の舞台に立っていただくこともあります。

岐阜市文化会館市民ふれあい事業 令和8年度

「戯曲セミナー&リーディング発表会」

受講生募集

令和8年7月 ▶ 令和9年2月

全11回講座



【応募方法】裏面の申込用紙にご記入の上、岐阜市文化センターへ持参またはFAX・メール・郵送にてお申込みください。申込用紙は岐阜市文化センターホームページからもダウンロードいただけます。

講座会場	岐阜市文化センター 展示室・会議室ほか
受講料	2,000円(税込)
定員	30名 ※申込多数の場合抽選
対象	中学生以上
応募締切	6月15日(月)必着

講師

はせひろいち

劇作家、演出家、劇団ジャブジャブサーキット代表。

1960年岐阜市生まれの岐阜育ち。岐阜大学卒業後、岐阜新聞社に勤務し円満退社。以降、演劇畑に活動を絞るも「岐阜」からは何となく離れられず、知らぬ間に文化の地域発信に一役買っている。書き下ろし戯曲は120本を越す。観客との想像力共有を信じ、繊細



な会話研究を武器に、演劇に残されたリアリティーと知的エンターテインメントを追求する。98年に第2回松原・若尾記念演劇賞。99年日本劇作家協会新人戯曲賞優秀賞。00年岐阜市芸術文化奨励賞。03年名古屋芸術奨励賞。07年岐阜県芸術文化奨励賞など。また、過去に3回岸田戯曲賞の最終選考に残る。近年では外部集団への書き下ろし、テレビ、ラジオなどへのシナリオ提供、在京、在阪劇団からの外部演出依頼なども多い。現在、長久手市と岐阜市にて戯曲セミナー塾長、岐阜大学、静岡文化芸術大学にて非常勤講師など。日本劇作家協会会員。日本演出者協会会員。この両協会にてかつて理事も務める。代表作に「非常怪談」「タイタニックポーカール」「高野の七福神」「アインシュタイン・ショック」「歪みたがる隊列」など。

【お問い合わせ】
岐阜市文化センター

岐阜市金町5丁目7番地2
<https://gifu-culture.info/>
TEL058-262-6200

主催 (一財) 岐阜市公共ホール管理財団

